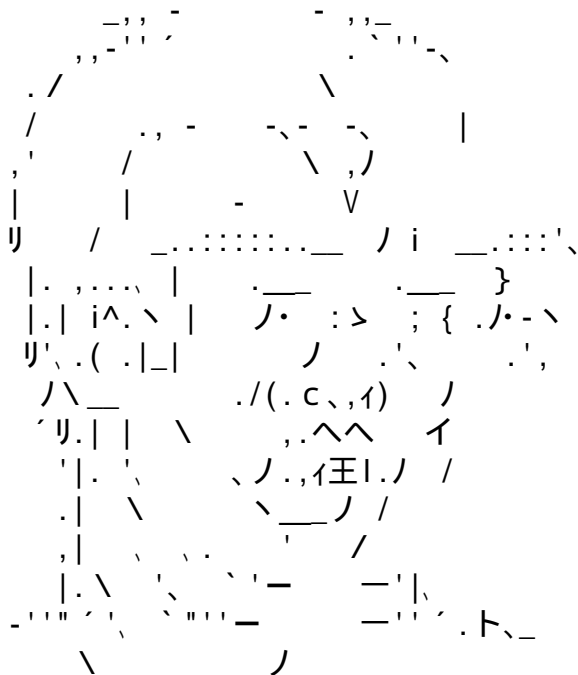


福原 忍 (ふくはら しのぶ)



- 愛称はおはぎ。今は亡きトラトラタイガースでおはぎをむさぼるように食べていた様子が由来である。
- 毎年キャンプやオープン戦では右のエース候補ともてはやされ、シーズンに入ってもそれなりのピッチングはするもののいまひとつ脱皮しきれない、ある意味「永遠の若手」な御方。
 - もうそろそろ年齢も年齢なのでよりいっそうの奮起が必要どころかマジで崖っぷち状態。
- 野村監督時代に入団。球児や金澤とは同期。新人時代からリリーフで起用された。中継ぎ時代、先発の勝ち星を消した場合は容疑者と言われた。その時の顔文字は(" . . . ")
- かつては剛速球投手だったが、肩を痛めたことから緩いカーブを使って緩急を取るピッチングに変更した。
- 1001時代は故障で活躍できず整理対象にすらなっていた。
- 彼が先発で好投する時は何故か打線が沈黙することが多い。御大譲りの無援護っぷり。
 - 2004年先発ローテとして涙の復活を果たしたが、藪御大からレベルアップした負け運を引き継ぎ、2005年には優勝チームの投手とは思えないほど負けが先行。全投手の星取表(モザイクグラフ)を並べたときに、そこだけ異様に黒いため誰かが「モザイクかけとけ」と言い出し、「モザイク」が「」になり「モザ」というあだ名を襲名。
 - 2006年は安定した投球を披露し勝ち星が先行、ロー手の中心として機能したため「無修正様」と崇められた。
- ところが、2009年は非常に不安定なピッチングながらも、味方の大量援護や相手の拙攻があり何とかしのいでる場面も多々見られた。能見や久保の時も頑張ってくれ野手陣。
- 2008年4月24日の中日戦で人差し指を骨折、同時に人差し指の爪が死んでしまった。
- 公式ブログによると、爪を伸ばすために育毛剤を指先にふりかける毎日だとか。
- 2009年6月6日のオリックス戦で完封+3打点をマーク。2006年には3安打猛打賞をマークしてるので意外とバッティングは上手いのかもしれない。バントは下手だが。
 - 1日でメンチと今なんとかさんの打点を抜いてしまった
 - 何気にHRを2本も打っている。
 - 暗黒時代には東京ドームで沖原・福原の二者連続本塁打。ちなみにその相手は斎藤雅

樹。

- 二岡智宏（巨人 日ハム）と小学校から高校まで同級生だったことは有名だが、密かに実家は梵英心（広島）の檀家らしい
- 2010年は前半で先発失格の烙印を押され、シーズン後半より中継ぎに再転向。中日・山本昌に「歩幅を広げた方がいい」と助言をもらい、一度狭めていた歩幅を元に戻して球威が増した。
- 2011年はここ数年よりはマシのようだ。

